

第1回 「令和6年能登半島地震」 岡山県支援対策本部会議



【日 時】 令和6年1月15日（月） 14：30～14：50

【場 所】 県庁3階大会議室

【参加者】 県支援対策本部員

- 1 被害等の状況
- 2 国及び全国知事会による対応
- 3 本県の対応状況（各部局）（令和6年1月15日現在）
- 4 今後の対応方針

1 被害等の状況

連絡先：危機管理課
(086-226-7293)

連絡先：消防保安課
(086-226-7295)



(1) 石川県の被害状況

【第42報 令和6年1月14日14時00分現在】

石川県発表資料より

1 被害の状況（人的・建物被害）

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害(棟)		
	死者 <small>うち災害関連死※</small>	行方不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他
			重傷	軽傷									
金沢市				9	9	4					4		1
七尾市	5			3	8		5280				5280	82	52
小松市				1	1		5	753			758		
輪島市	88	3	確認中	191	292	571	多数	多数	多数		多数		
珠洲市	99	6		145	244	多数	多数	多数			多数		
加賀市						5	12	676			693	29	22
羽咋市	1			7	8	15					15		
かほく市							742				742		251
白山市				2	2			59			59		31
能美市							1	135			136	9	3
野々市市				1	1			6			6	14	3
川北町								1			1		1
津幡町				1	1								
内灘町							1003				1003		
志賀町	2			4	80	86	2329		6	5	2340		21
宝達志水町													1
中能登町				1	1	2	20	12	22		54		
穴水町	20			17	225	262	1000				1000		
能登町	6	4		10	25	41	352	多数	多数		352		
計	221	13		1015	1236		12432		6	5	12443	134	386

※ 災害関連死：震災による死者数以外で、震災後に災害による負傷の悪化または身体的負担による疾病のため死亡したと思われる死者数(市町が判断したものを計上)

※ 安否不明者：(1月14日14時時点) 24人(輪島市19、珠洲市5)

1 被害等の状況

連絡先：危機管理課
(086-226-7293)

連絡先：消防保安課
(086-226-7295)



2 孤立集落・要支援集落等 ※人数は市町からの報告値（詳細は確認中）

石川県発表資料より

輪島市の孤立集落

大屋(42人)、鶴巣(6人)、町野(11人)、南志見(9人)、西保(148人)、浦上(2人)、七浦(2人)、三井(8人)等

8地区 228人

珠洲市の孤立集落

真浦(3人)、清水(8人)、片岩(23人)、長橋(45人)、大谷(170人)

5地区 249人

能登町の孤立集落

水滝(5人)、柳田信部(8人) 2地区 13人

合計 15地区 490人

※その他、被災地域全域に要支援集落等が存在。引き続き支援。

※孤立集落

中山間地域、沿岸地域、島嶼部などの地区及び集落において、以下の要因等により、道路交通及び海上交通による外部からのアクセス（四輪自動車での通行可能かどうかを目安）が途絶し、人の移動・物資の流通が困難もしくは不可能となる状態となっている集落。

- 地震、風水害に伴う土砂災害等による道路構造物の損傷、道路への土砂堆積
- 地震動に伴う液状化による道路構造物の損傷
- 津波による浸水、道路構造物の損傷、流出物の堆積
- 地震または津波による船舶の停泊施設の被災

※要支援集落：孤立は解消されたが、引き続き支援が必要な地域

1 被害等の状況

連絡先：危機管理課
(086-226-7293)

連絡先：消防保安課
(086-226-7295)



5 避難所の開設状況

(1) 市町避難所

石川県発表資料より

市町名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
金沢市	9	326	広域避難(5カ所・301人)含む
七尾市	28	1,857	
小松市	0	0	1月8日 17時00分閉鎖
輪島市	146	7,611	
珠洲市	51	3,843	
加賀市	0	0	1月9日 17時30分閉鎖
羽咋市	1	77	広域避難(1箇所・1人)含む
かほく市	2	39	
白山市	0	0	1月2日 14時00分閉鎖
能美市	0	0	1月3日 12時00分閉鎖
野々市市	0	0	1月2日 11時00分閉鎖
川北町	0	0	1日1日 21時10分閉鎖
津幡町	1	43	広域避難(1箇所・11人)含む
内灘町	3	144	広域避難(1箇所・10人)含む
志賀町	41	1,150	
宝達志水町	1	25	
中能登町	2	58	
穴水町	44	1,825	
能登町	60	2,016	
計	389	19,014	

(2) 県避難所

施設名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
1.5次避難所(スポセン、産業展示館)	2	241	累計 487人
2次避難所(旅館・ホテル等)	18	780	累計 792人

2 国及び全国知事会による対応

連絡先：危機管理課
(086-226-7293)

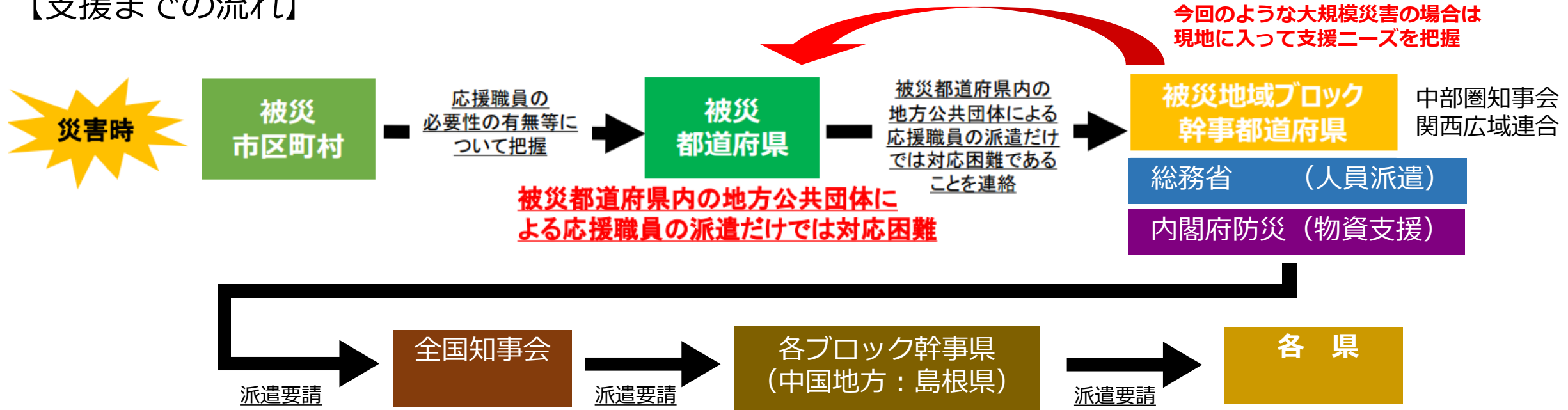
連絡先：消防保安課
(086-226-7295)



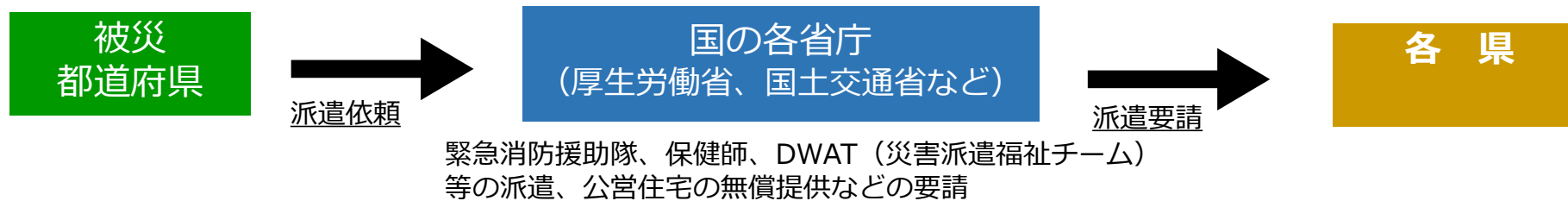
(1) 広域応援体制の仕組み

「全国都道府県における災害時等の広域応援に関する協定」及び総務省「応急対策職員派遣制度」に基づく仕組み

【支援までの流れ】



※上記とは別に各省庁から都道府県に様々な要請がある



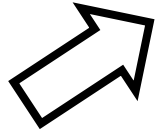
2 国及び全国知事会による対応

連絡先：危機管理課
(086-226-7293)

連絡先：消防保安課
(086-226-7295)

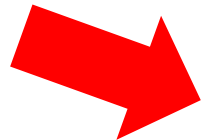


【総務省「応急対策職員派遣制度」による応援】



中部圏知事会の自治体が派遣

総務省から各都道府県への
連絡事項
「1団体最低20名程度、
1ヶ月程度の派遣ができる
よう準備願いたい」



(1) 被災市区町村が行う災害マネジメントの支援（「総括支援チーム」の派遣）



「総括支援チーム」

① **役割** **被災市区町村の長の指揮の下で、被災市区町村が行う災害マネジメントを総括的に支援**
被災市区町村の長への助言、幹部職員との調整、被災市区町村の被害状況や応援職員のニーズ把握、被災都道府県をはじめとする関係機関及び総務省との連携など

② **構成** **災害マネジメント総括支援員と災害マネジメント支援員など数名で構成するチーム**

- ・災害マネジメント総括支援員：災害対応に関する知見を有し、地方公共団体における管理職等の経験などを有する者
- ・災害マネジメント支援員：避難所運營業務や罹災証明の交付業務などの災害対応業務に関する知見を有する者

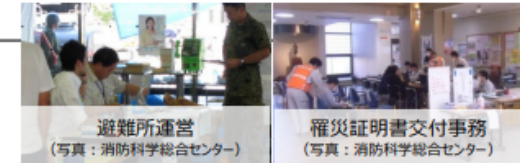
総括支援チームの活動事例

- 対口支援に先立ち先遣隊として派遣される事例
 - ・被災市区町村の被害状況の把握
 - ・応援職員に依頼する業務及び必要人数の把握
- 被災市区町村が行う災害マネジメントの支援を行う事例
 - ・応援職員に関する受援体制の確保に関する助言
 - ・災害対応についての首長への助言
 - ・避難所運営、罹災証明書の交付など個別業務に関する助言 等

総括支援チームの構成イメージ

災害マネジメント総括支援員 (GADM)	(1名)
災害マネジメント支援員 など災害対応に知見のある者	(1~2名)
連絡調整要員	(1~2名)

(2) 避難所の運営、罹災証明書の交付等の災害対応業務の支援（「対口支援チーム」の派遣）



「対口支援チーム」

① **役割** **避難所の運営、罹災証明書の交付等の災害対応業務の支援**

② **構成** **都道府県又は指定都市を、原則として1対1で被災市区町村に割り当て**

- 都道府県は管内市区町村と一体的に支援
- 原則として、総括支援チームとセットで決定

2 国及び全国知事会による対応

連絡先：危機管理課
(086-226-7293)

連絡先：消防保安課
(086-226-7295)



【総務省による対口支援チームの派遣状況】 1月15日（月）時点

《石川県》

- ・ 輪島市 : 三重県、東京都、大阪府、徳島県、川崎市、大阪市、堺市、北海道、長野県、静岡市、岐阜県、愛媛県
- ・ 珠洲市 : 浜松市、福井県、千葉県、山梨県、兵庫県、千葉市、神戸市、熊本市
- ・ 穴水町 : 静岡県、栃木県、奈良県
- ・ 能登町 : 滋賀県、茨城県、和歌山県、宮城県、岩手県
- ・ 七尾市 : 名古屋市、埼玉県、京都府、さいたま市、京都市
- ・ 志賀町 : 愛知県、神奈川県、鳥取県、横浜市、岡山市
- ・ 羽咋市 : 長野県
- ・ 宝達志水町 : 札幌市
- ・ 中能登町 : 岐阜県
- ・ かほく市 : 群馬県
- ・ 津幡町 : 相模原市
- ・ 内灘町 : 仙台市
- ・ 金沢市 : 仙台市
- ・ 加賀市 : 静岡市

《富山県》

- ・ 氷見市 : 福島県
- ・ 高岡市 : 広島市
- ・ 射水市 : 青森県

《新潟県》

- ・ 新潟市 : 山形県、秋田県

【総務省応援派遣室からの情報】

- ・ 中四国ブロックには、石川県への対口支援になる可能性がある。
- ・ ただし、中部ブロックによる支援（第1陣）が完了してきているので、中部ブロックで第2陣を派遣可能となればそちらが優先となる。
- ・ 石川県での支援については、多様なニーズがでてきており、具体的な活動内容についてはこれから調整。
- ・ 広域避難所の支援などについても話がでてきている。

3 本県の対応状況（知事直轄）

連絡先：危機管理課
(086-226-7293)

連絡先：消防保安課
(086-226-7295)



(1) 実施済の対応状況

該当なし

(2) 支援に向けた待機状況等

◎ 「対口支援チーム」派遣の準備

災害対応業務の経験者、研修受講者の名簿をもとに派遣職員リストを作成。

- ・ 避難所運営
- ・ 住家被害認定調査
- ・ 罹災証明書交付

◎ 提供可能物資の洗い出し

県及び市町村の備蓄品リストから提供可能物資の一覧表を作成

◎ 岡山県HP「令和6年能登半島地震被災地支援特設ページ」を開設

3 本県の対応状況（知事直轄）

連絡先：危機管理課
(086-226-7293)

連絡先：消防保安課
(086-226-7295)



【提供可能物資一覧表】

1月15日時点

品目	県	市町村	合計
飲料水	14,160	18,678	32,838 (ℓ)
食料	345,700	26,940	372,640 (食)
粉ミルク又は液体ミルク	128	311	439 (kg)
毛布	4,107	31,000	35,107 (枚)
生理用品	0	83,500	83,500 (枚)
乳児・小児用おむつ	0	61,702	61,702 (枚)
大人用おむつ	0	15,468	15,468 (枚)
携帯（簡易）トイレ	522,400	215,360	737,760 (回分)
トイレットペーパー	0	1,070	1,070 (巻)
簡易ベッド	1,381	2,020	3,401 (台)
パーティション	2,698	2,100	4,798 (個)
ブルーシート	100	883	983 (枚)
マスク	293,000	1,019,480	1,312,480 (枚)
体温計	550	0	550 (個)
アルコール	490	未調査	490 (ℓ)

3 本県の対応状況（総務部）

連絡先：財産活用課
(086-226-7234)



(1) 実施済の対応状況

- ・該当なし

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・被災者への職員住宅の提供準備

3 本県の対応状況（保健医療部）

連絡先：保健医療課
(086-226-7097)



(1) 実施済の対応状況

- ・保健師チームの派遣

1月6日から2月末（予定）まで、珠洲市にて、避難所における被災者の健康状況の確認や生活ニーズの把握等の活動を行う。

- ・DMAT（災害派遣医療チーム）の派遣

1月12日から1月25日（予定）まで、珠洲市等にて、被災した病院の支援等の活動を行う。

- ・DPAT（災害派遣精神医療チーム）の派遣

1月17日から1月25日（予定）まで、石川県庁にて、DPAT調整本部での活動を行う。

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）の応援派遣準備

3 本県の対応状況（子ども・福祉部）

連絡先：福祉企画課
(086-226-7096)



(1) 実施済の対応状況

- ・ D W A T（災害派遣福祉チーム）の派遣
1月10日から当面1月末まで、七尾市内設置避難所等で、避難者（要支援者）のスクリーニング等の活動を行う。
- ・ 義援金の受付
1月10日から当分の間、県庁及び県民局・地域事務所等において受付を行う。

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・ 介護職員等の社会福祉施設等への派遣準備

3 本県の対応状況（産業労働部）

連絡先：産業企画課
(086-226-7370)



(1) 実施済の対応状況

- ・該当なし

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・地震の影響を受けた県内中小企業への資金繰りの支援

※岡山県中小企業向け融資制度による資金繰り支援

3 本県の対応状況（農林水産部）

連絡先：農政企画課
(086-226-7408)



(1) 実施済の対応状況

- ・該当なし

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・漁港施設災害復旧に対する技術職員の派遣準備

3 本県の対応状況（土木部）

連絡先：住宅課
(086-226-7536)

連絡先：建築指導課
(086-226-7503)



(1) 実施済の対応状況

- ・ 1月12日から当分の間、市町村が発行する当該震災に係る罹災証明の交付を受けられた方等を対象に、一時入居用として県営住宅（20戸）の無償提供を行う。

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・ 被災建築物及び被災宅地の応急危険度判定に係る派遣準備
- ・ 建設型応急住宅の建設及び賃貸型応急住宅の受付等に係る派遣準備

3 本県の対応状況（出納局）

連絡先：用度課
(086-226-7538)



(1) 実施済の対応状況

- ・職員派遣等のための公用車の優先予約、調整

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・支援に要する公用車の増車や使用延長への対応準備

3 本県の対応状況（教育庁）

連絡先：教育政策課
(086-226-7571)



(1) 実施済の対応状況

- ・該当なし

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・1月16日から当面1月下旬まで、七尾市内の避難所となっている学校にて、学校教育の早期再開や児童生徒の心のケアを支援する活動等を行う。
- ・被災者への教職員住宅の提供準備

3 本県の対応状況（警察本部）

連絡先：警備課
(086-234-0110)



(1) 実施済の対応状況

- ・ 1月4日以降、岡山県警察災害派遣隊を石川県へ派遣

(2) 支援に向けた待機状況等

- ・ 岡山県警察災害派遣隊の派遣準備

4 今後の対応方針（案）

- ◎ 全国知事会から対口支援チームの派遣要請があった場合、各部局及び市町村は、業務に支障が生じない範囲で所属職員の派遣について協力を行う。
- ◎ 今後、被災地の状況に応じて支援ニーズが大きく変更することもあるため、各部局及び市町村は、被災地に入っている国や自治体、派遣職員からの情報収集に努め、この会議において情報共有を図る。
- ◎ 各部局及び市町村は、引き続き、被災地の支援ニーズにスピーディかつ継続的に応えられるよう準備や待機を行っておく。